

つみ さま 罪をゆるされるイエス様

ヨハネ8:1-11



1. ^{とうじょうじんぶつ}登場人物を説明している文章をつなげてみよう。

- ^{おんな}女の人 ・ ^{つみ}罪をゆるした。
- ^{りっぽうがくしゃ}パリサイ人や律法学者 ・ ^{としうえ}年上の人から、その^ば場をはなれた
- イエス様 ・ ^{つみ}罪をおかした^{ひと}人を、みんなの^{まえ}前に連れてきた
- その^ば場にいた^{おお}多くの^{ひと}人々 ・ ^{つみ}イエス様によって罪がゆるされた

4. ^{つみ}罪をおかした^{おんな}女のは、^{つみ}イエス様に^{つみ}罪をゆるされて、^{おも}どう思ったでしょう？
あてはまるものに○をしてください。

- () ^{つみ}イエス様が^{おん}みのがしてくれて^{たす}助かった。ちょうラッキー！
- () ^{つみ}イエス様はどうせゆるして^{くだ}下さるから、また^{つみ}罪をおかそう。
- () ^{つみ}イエス様にゆるしてもらったから、もう^{おな}同じ^{しっぱい}失敗はしない。

3. 「主の祈り」のあいているところを、下の()から^{えら}選んで^か書いてみよう。

てん
天にまします われらの () よ、
ねがわくは ^{みな}御名をあげさせたまえ。 ^{みくに}御国を来たらせたまえ。
^{みこころ}御心の () になるごとく、 () にもなさせたまえ。
われらの^{にちよう}日用の^{かて}糧を、^{きよう}今日も^{あた}与えたまえ。
われらに () をお^{もの}かす者を、われらが () ごとく、
われらの^{つみ}罪をもゆるしたまえ。
われらを^{すく}こころみにあわせず、 () より救い^{すく}いだしたまえ。
^{くに}国と^{ちから}力と^{さかえ}栄とは、^{かぎ}限り^なくなんじのものなればなり。アーメン。

{ 天 悪 罪 父 地 ゆるす }